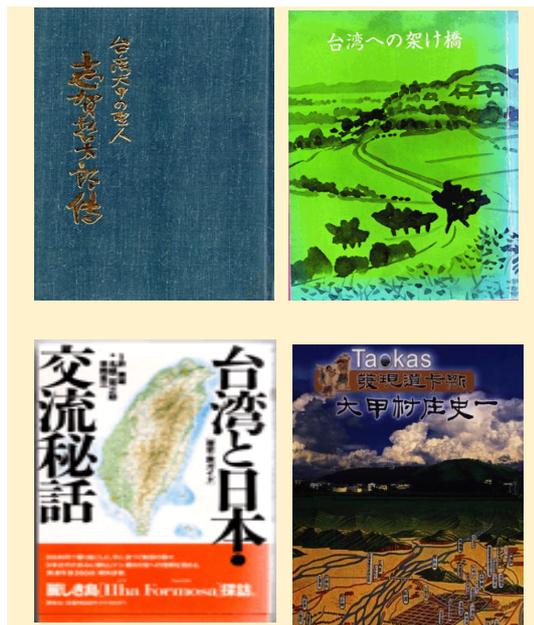


18 文昌祠入り決定と清明節



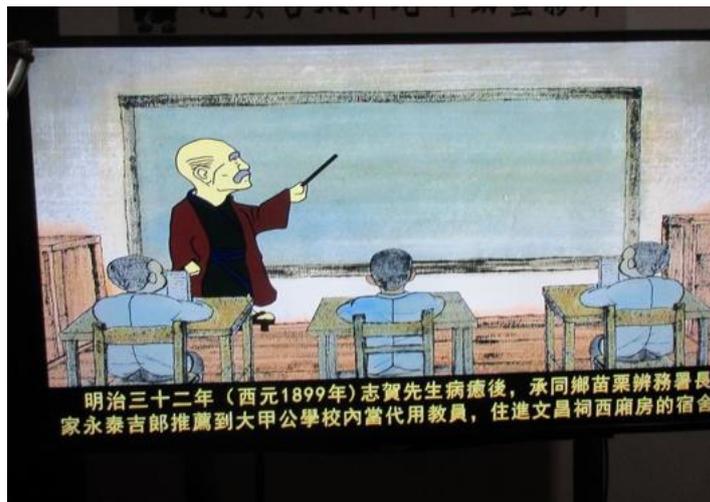
文昌祠



哲太郎関係書籍



志賀哲太郎紀念室入口



哲太郎を紹介する漫画動画



平成26(2014)年の清明節 劉來旺大甲区長ら



冊子等

平成23（2011）年12月30日大甲区役所は、日本統治時代「大甲の聖人」といわれた日本人教師志賀哲太郎を「文昌祠」に入れることを決めました。蔡信豊大甲区長は、志賀先生がかつて大甲公学校で教師として26年間千人以上の台湾学生を教え、多大な貢献を残したため、彼を「文昌祠」に入れると発表しました。かつて住んでいた「文昌祠」西隣の一室は「志賀哲太郎紀念室」とし、肖像、本、動画などが展示されています。また、毎年4月の清明節には大甲区役所による志賀哲太郎の墓の清掃と祈願祭が行われています。